

特定非営利活動法人シニアの再チャレンジを支援する会 第10回 理事会(臨時) 議事録

1. 開催日時：2021年11月19日 金曜日 13:30~14:00
2. 開催場所：としま産業振興プラザ(IKE-BIZ) 4階会議室
(所在地=東京都豊島区西池袋2丁目37-4)
及びZoom(上記事務所)を活用したオンライン会議システムによる開催
3. 理事総数：5名
出席者氏名：岩熊 徹・宮崎 弘行・林 俊雄・名古屋 美鳥
表決委任者：青木美恵
出席者数 5名(うち表決委任者1名)
4. 審議事項
第1号議案：定款の変更について
(フィリピンに本をおくる会の活動合流による、事業目的改定の為)
第2号議案：事業計画及び活動予算について

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

定刻に至り、司会者が開会を宣した。本日の出席者数の報告があり、定款31条にもとづき理事会が定足数を満たし成立したことが告げられた。なお定款33条により本会の議長には岩熊徹氏を選出。続いて、議事録署名人について、林 俊雄氏と宮崎 弘行氏の2名が選任され、いずれも異議なく承認された。議事運営は資料をもとに事務局宮崎 弘行氏より説明され、各議案について審議された。その後、議長が議長に対し、挙手による採決を求めたところ、当理事会において審議された全議案に対し、参加理事全員が異議なく、定時総会に付議されることが議決された。なお議決の詳細は下記のとおり

(審議事項)

第1号議案：定款の変更について

(フィリピンに本をおくる会の活動合流による、事業目的改定の為)

昨年フィリピンに本をおくる会の活動と合流し、国際協力の活動を開始したことにより、定款、第3条事業目的・第4条特定非営利活動の種類・第5条事業の種類についての改定が必要になったため、定款変更新旧対照表に基づく改定について審議し、参加理事全員が意義なく議決した。

第2号議案：事業計画及び活動予算について

定款変更の認証手続きに伴い、定款変更の日の属する事業年度と翌事業年度の事業計画書及び活動予算書が作成されたことが説明され、概ね、この程度の事業規模の達成を目指すべきことが提案され、その後、議長より裁決を求めたところ、参加理事全員が意義なく議決した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2021年11月19日

議 長 岩熊 徹



議事録署名人 林 俊雄



議事録署名人 宮崎 弘行



特定非営利活動法人シニアの再チャレンジを支援する会 定款

新旧対照表

新	旧
<p>(目的)</p> <p>第3条 この法人は、広く一般市民を対象として、職業能力の開発又は雇用機会の拡充の支援、学術・文化・芸術の振興に関する事業を通じて、経済活動の活性化、まちづくりの推進、子供の健全育成に寄与することと「<u>フィリピンに本をおくる会</u>」の理念を継承し、<u>教育に恵まれないフィリピン山岳地帯の子供たちに対し、日本国内で収集し、簡単な翻訳をつけた日本の絵本の寄贈と現地図書館の運営を通じての相互交流を推進する事業を行い、現地の子供たちの成長を支援することを目的とする。さらに、この目的達成のために他の国際協力支援の事業を行う。</u></p> <p>(特定非営利活動の種類)</p> <p>第4条 この法人は、前条の目的を達成するため次に掲げる種類の特定非営利活動を行う。</p> <p>(1)～(6)現行のとおり</p> <p><u>(7) 国際協力の活動</u></p> <p><u>(8) 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動</u></p> <p>(事業の種類)</p> <p>第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の特定非営利活動に係る事業を行う。</p> <p>(1)～(4)現行のとおり</p> <p><u>(5)国際協力活動の事業として</u></p> <p><u>1. 収集した日本の絵本に簡単な翻訳をつけた絵本の寄贈事業</u></p> <p><u>2. 現地図書館の運営継続を支援する事業</u></p> <p><u>3. 緊急時における支援物資の寄贈などの国際平和支援に関する事業</u></p> <p><u>4. ICTを活用した国際協力支援事業</u></p> <p><u>(6)その他目的を達成するために必要な事業</u></p> <p><u>附則</u></p> <p>この定款は、令和 年 月 日から施行する。</p>	<p>(目的)</p> <p>第3条 この法人は、広く一般市民を対象として、職業能力の開発又は雇用機会の拡充の支援、学術・文化・芸術の振興に関する事業を通じて、経済活動の活性化、まちづくりの推進、子供の健全育成に寄与することを目的とする。</p> <p>(特定非営利活動の種類)</p> <p>第4条 この法人は、前条の目的を達成するため次に掲げる種類の特定非営利活動を行う。</p> <p>(1)～(6)省略</p> <p>(新設)</p> <p><u>(7) 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動</u></p> <p>(事業の種類)</p> <p>第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の特定非営利活動に係る事業を行う。</p> <p>(1)～(4)省略</p>

2021年度事業計画書

2021年4月1日 から 2022年3月31日

特定非営利活動法人シニアの再チャレンジを支援する会

1. 事業実施の方針

2021年度活動は次のとおり事業を計画し推進します。

- ①プロジェクト事業としては、昨年から引き継いだ「フィリピンに本を送る会の活動」事業をメインプロジェクトとして、前年度より継続する翻訳ラベルのデータ化の完成を目指します。翻訳プロセスについては、現地図書館スタッフ(SPM)のリクエストを反映し、翻訳チェックプロセスを現地スタッフと共有すると共に、現地翻訳スタッフの充実を目指します。また、コロナ終息の状況により、マガタ図書館の再建案の立案と建設案の完成を目指します。
- ②フィリピンに本をおくる会の活動を資金面で支える「あむあむの会」の活動は、「さいちやれ」活動としてニット販売会の推進及びニットづくり教室の開催などを目指します。
- ③サイト構築等、支援事業については、2件程度の支援を目指します。(現時点ではSKSからの受託1件が、見積り段階です。)
- ④マッチング事業としては、当年は「顧問サロン」との協業を新規案件として協業を推進してまいります。
- ⑤社会活動の為の再教育事業は、新型コロナウイルスの社会的状況の落ち着きを待ち、具体的計画を立案します。よって現時点では年度後半からの講義開始を目指します。
- ⑥さいちやれ活動積極的推進の為、前年度に引き続き、助成金申請活動の積極的推進を行うと共に、さいちやれ活動の紹介と新規会員加入の為の広報活動を積極的に推進します。

2. 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係わる事業

(事業費の総費用【1,630】千円)

事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	従事者の 予定人数	受益対象者の 範囲 及び予定人数	支出額 (千円)
(1) 職業能力再開発のための教育訓練事業	・IT技術の実務講座(基礎編)を年6回開催する。 ・IT技術の実務講座(応用編)を年4回開催する。	年10回	豊島区公的施設及び会議室	1名	RSSC現役生中心に [6名×10回]	79
(2) 社会教育のための授業やセミナーの開催事業	・下記に関連する各講座をそれぞれ年に1回計3回開催する NPO設立講座・ソーシャルビジネス講座・NPO会計講座	年3回	豊島区公的施設及び会議室	3名	RSSC現役生中心に [10名×3回]	29
(3) 実地見学・実習体験のための事業	・あむあむニット教室を開催し、ニットづくりを参加料無料講座として豊島区KATE SALONにおいて、毎月2回開催する。	月2回	法人事務所(名称KATE SALON)	1名	一般市民対象 [6名×6か月×月2回]	76
(4) その他の目的を達成するためのインフラの構築と整備	1. 会員情報の登録とネットワークの構築 (「フィリピンに本をおくる会の活動」事業の支援者への活動広報の為、活動通信を年に3回発行する。)	年3回	区施設及び関連機関施設	5名	活動支援を頂くサポートメンバー 約300名	180
	2. 外部研究機関との連携活動 関連団体の支援活動としてサイト構築を支援し、その運用を支援する。	年12回	テレワーク対応	1名	支援2団体のサイト訪問者 (不特定多数)	291
	3. 就活・起業のマッチング情報の提供 ・2021年はミドルスキルレベルを対象とした、マッチングプロセスの充実を推進する。 「新現役交流会」・「LOCAL STAR」にさらに1件「顧問サロン」のプロセスを構築する	年1回	区施設及び関連機関施設	2名	RSSC卒業生を中心に 約1,000名	20

2021年度事業計画書

2021年4月1日 から 2022年3月31日

特定非営利活動法人シニアの再チャレンジを支援する会

(5) 国際協力活動の事業として	1. 収集した日本の絵本に簡単な翻訳をつけた絵本の寄贈事業 (フィリピンの子供たちに日本の絵本をタガログ語に翻訳し現地に届ける活動(年2回発送)と、支援者から寄贈されたニット製品を販売する活動(年4回開催))	年6回	法人事務所(名称KATE SALON)及び大宮あつぶるはうす	5名	フィリピンマガタ地区3図書館を利用する子供たち(毎月1,150名)	282
	2. 現地図書館の運営継続を支援する事業 (フィリピンに建設した3つの図書館を運営支援する現地団体(SPM)を支援する活動)	年6回	金子活動代表宅	5名	現地支援するSPMスタッフ10名	543
	3. 緊急時における支援物資の寄贈などの国際平和支援に関する事業 (支援地域は、毎年甚大な被害をもたらす大型台風の通り道にある為、この被害への復興支援活動)	年1回	活動通信とネットを活用した寄付活動	20名	フィリピンマガタ山岳地帯の地域住民(53世帯)	100
	4. ICTを活用した国際協力支援事業 (日本で開催される、手作り紙芝居コンクールに現地の子供たちが参加する為の支援活動)	年1回	ネットを活用した活動支援	2名	現地支援するSPMスタッフ10名	30

2021年度 活動予算書

2021年4月1日 から 2022年3月31日

特定非営利活動法人シニアの再チャレンジを支援する会

(単位:円)

科 目	金 額	
I. 経常収益		
1 受取会費		
正会員年会費/個人(20人×5,000円)	0	入会金廃止 会員20名
正会員年会費/団体(0人×5,000円)	100,000	
賛助会員年会費(4人×10,000円)	40,000	賛助会員1追加
2 受取寄付金		
受取寄付金/一般		
受取寄付金/特定用途指定	900,000	フリリヒンに本を送る会の活動支援寄付
施設等受入評価益	27,600	IKEBIZ使用12回
3 受取助成金		
受取助成金等	100,000	助成金申請(使用目的限定寄付)
4 事業収益		
(1) 職業能力再開発のための教育訓練事業収益	90,000	10月以降開講予定
(2) 社会教育のための授業やセミナーの開催事業収益	45,000	ス波特講座3件(予定)
(3) 実地見学・実習体験のための事業収益	0	10月ニット教室開校
(4) その他目的を達成するためのインフラの構築と整備収益	330,000	プロボノ支援等
(5) 国際協力活動の事業収益	670,000	絵本寄贈/現地図書館運営/紙芝居参加
5 その他収益		
受取利息・雑収入	20,000	社会貢献見本市等参加
経常収益計		2,322,600
II. 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
役員報酬		
給与・手当		
事務委託料		
人件費計	0	
(2) その他経費		
業務委託費用	95,000	
スタッフ謝金	414,000	
現地運営ボランティア謝金	360,000	
会議費	40,000	
旅費交通費	100,000	
会場施設費	131,000	
イベント等運営諸経費	80,000	
ホームページ等広報関係	30,000	
手土産等交際費	20,000	
支払寄付金	100,000	
振込手数料	10,000	
通信運搬費	50,000	
事務用消耗品費	100,054	
絵本等書籍購入費用	100,000	
その他経費計	1,630,054	
事業費計		1,630,054
2 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	0	
給料手当	0	
事務委託料	120,000	
人件費計	120,000	
(2) その他経費		
業務委託費用	30,000	
消耗品費	30,000	
水道光熱費	0	
通信・文書翻訳費	30,000	
事務所家賃等	60,000	
旅費交通費	10,000	
その他費用	50,000	
施設等評価費用	27,600	
その他経費計	237,600	
管理費計		357,600
経常費用計		1,987,654
当期経常増減額		334,946
III. 経常外収益		
経常外収益計	0	0
IV. 経常外費用		
経常外費用	0	0
税引前当期正味財産増減額		334,946
法人税、住民税及び事業税		0

2021年度 活動予算書
2021年4月1日 から 2022年3月31日

特定非営利活動法人シニアの再チャレンジを支援する会

(単位:円)

科 目	金 額	
前期正味財産額		366,155
次期繰越正味財産額		701,101

2022年度事業計画書

2022年4月1日 から 2023年3月31日

特定非営利活動法人シニアの再チャレンジを支援する会

1. 事業実施の方針

2022年度活動はコロナ感染の収束を前提に次のとおり事業を計画し推進します。

- ①プロジェクト事業としては、前年に引き続き「フィリピンに本を送る会の活動」事業をメインプロジェクトに、更なるプロセスの改善を目指します。また、現地翻訳スタッフの充実を目指すと共に、かねてからの夢である、マガタ図書館の再建案を設計し、再建案の具現化を目指します。
- ②フィリピンに本をおくる会の活動を資金面で支える「あむあむの会」の活動は、年間を通じてのニット販売会の推進、ニットづくり教室の開催、ボランティアコンサートの開催等を目指します。
- ③サイト構築等、支援事業については、新規1件の支援受託を目指します。
- ④マッチング事業としては、現時点では未定ですが、新規案件の協業又は開発を目指します。
- ⑤社会活動の為の再教育事業は、年間を通して可能であることを前提に、IT教育を中心に講義再開を目指します。
- ⑥さいちやれ活動積極的推進の為、前年度に引き続き、助成金申請活動の積極的推進を行うと共に、さいちやれ活動の紹介と新規会員加入の為の広報活動を積極的に推進します。

2. 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係わる事業

(事業費の総費用【2,028】千円)

事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	従事者の 予定人数	受益対象者の 範囲 及び予定人数	支出額 (千円)
(1) 職業能力開発のための再教育訓練事業	・IT技術の実務講座(基礎編) 12回 ・IT技術の実務講座(応用編) 8回	年20回	豊島区公的施設及び会議室	1名	RSSC現役生中心に [6名×20回]	158
(2) 社会教育のための授業やセミナーの開催事業	・下記に関連する各講座をそれぞれ年に1回計3回開催する NPO設立講座・ソーシャルビジネス講座・NPO会計講座	年3回	豊島区公的施設及び会議室	3名	RSSC現役生中心に [10名×3回]	29
(3) 実地見学・実習体験のための事業	・あむあむニット教室を開催し、ニットづくりを参加料無料講座として豊島区KATE SALONにおいて、毎月2コース各2回開催する。	毎月2回×2コース	法人事務所(名称KATE SALON)	1名	一般市民対象 [6名×12か月 ×月2回×2 コース]	300
(4) その他の目的を達成するためのインフラの構築と整備	1. 会員情報の登録とネットワークの構築 (「フィリピンに本をおくる会の活動」事業の支援者への活動広報の為、活動通信を年に3回発行する。)	年3回	区施設及び関連機関施設	5名	活動支援を頂くサポートメンバー 約300名	180
	2. 外部研究機関との連携活動 関連団体の支援活動としてサイト構築を支援し、その運用を支援する。	年3回	テレワーク対応	1名	支援3団体のサイト訪問者 (不特定多数)	256
	3. 就活・起業のマッチング情報の提供 ・2022年はミドルスキルレベルを対象とした、マッチングプロセスの充実を推進する。 新規マッチング提携 2件を目標とする	年2回	区施設及び関連機関施設	2名	RSSC卒業生を中心に 約1,000名	50

2022年度事業計画書

2022年4月1日 から 2023年3月31日

特定非営利活動法人シニアの再チャレンジを支援する会

(5) 国際協力活動の事業として	1. 収集した日本の絵本に簡単な翻訳をつけた絵本の寄贈事業 (フィリピンの子供たちに日本の絵本をタガログ語に翻訳し現地に届ける活動(年2回発送)と、支援者から寄贈されたニット製品を販売する活動(年4回開催))	年6回	法人事務所(名称KATE SALON)及び大宮あつぷるはうす	5名	フィリピンマガタ地区3図書館を利用する子供たち(毎月1,150名)	382
	2. 現地図書館の運営継続を支援する事業 (フィリピンに建設した3つの図書館を運営支援する現地団体(SPM)を支援する活動)	年6回	金子活動代表宅	5名	現地支援するSPMスタッフ10名	543
	3. 緊急時における支援物資の寄贈などの国際平和支援に関する事業 (支援地域は、毎年甚大な被害をもたらす大型台風の通り道にある為、この被害への復興支援活動)	年1回	活動通信とネットを活用した寄付活動	20名	フィリピンマガタ山岳地帯の地域住民(53世帯)	100
	4. ICTを活用した国際協力支援事業 (日本で開催される、手作り紙芝居コンクールに現地の子供たちが参加する為の支援活動)	年1回	ネット上での活動支援	2名	現地支援するSPMスタッフ10名	30

2022年度 活動予算書

2022年4月1日 から 2023年3月31日

特定非営利活動法人シニアの再チャレンジを支援する会

(単位:円)

科 目	金 額	
I. 経常収益		
1 受取会費		
正会員年会費/個人(20人×5,000円)	125,000	
正会員年会費/団体(0人×5,000円)		
賛助会員年会費(4人×10,000円)	50,000	175,000
2 受取寄付金		
受取寄付金/一般		
受取寄付金/特定用途指定	1,000,000	
施設等受入評価益	55,200	1,055,200
3 受取助成金		
受取助成金等	1,040,000	1,040,000
4 事業収益		
(1) 職業能力再開発のための教育訓練事業収益	180,000	
(2) 社会教育のための授業やセミナーの開催事業収益	45,000	
(3) 実地見学・実習体験のための事業収益	0	
(4) その他の目的を達成するためのインフラの構築と整備収益	290,000	
(5) 国際協力活動の事業収益	670,000	1,185,000
5 その他収益		
受取利息・雑収入	20,000	20,000
経常収益計		3,475,200
II. 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
役員報酬		
給与・手当		
事務委託料		
人件費計	0	
(2) その他経費		
業務委託費用	235,000	
スタッフ謝金	382,000	
現地運営ボランティア謝金	360,000	
会議費	70,000	
旅費交通費	100,000	
会場施設費	185,000	
イベント等運営諸経費	106,000	
ホームページ等広報関係	40,000	
手土産等交際費	20,000	
支払寄付金	100,000	
振込手数料	10,000	
通信運搬費	50,000	
事務用消耗品費	170,187	
絵本等書籍購入費用	200,000	
その他経費計	2,028,187	
事業費計		2,028,187
2 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	0	
給料手当	0	
事務委託料	180,000	
人件費計	180,000	
(2) その他経費		
業務委託費用	30,000	
消耗品費	30,000	
水道光熱費	0	
通信・文書翻訳費	30,000	
事務所家賃等	60,000	
旅費交通費	10,000	
その他費用	50,000	
施設等評価費用	55,200	
その他経費計	265,200	
管理費計		445,200
経常費用計		2,473,387
当期経常増減額		1,001,813
III. 経常外収益		
経常外収益計	0	0
IV. 経常外費用		
経常外費用	0	0
税引前当期正味財産増減額		1,001,813
法人税、住民税及び事業税		0

2022年度 活動予算書
2022年4月1日 から 2023年3月31日

特定非営利活動法人シニアの再チャレンジを支援する会

(単位:円)

科 目	金 額	
前期正味財産額		701,101
次期繰越正味財産額		1,702,914